

GeneXus X Evolution 2 Upgrade 3 リリースに伴う ProtectionServer 使用時の各製品の制限事項について

GeneXus X Evolution 2 (以降 GXXEv2 と呼びます) の次期バージョンである Upgrade 3 より、より強固なセキュリティ措置の一環としてライセンスキーのメカニズム変更が予定されています。これに伴い、現行バージョンの ProtectionServer をご使用のお客様が ProtectionServer のバージョンを 9.4.x にアップグレードし、当該バージョンでライセンス請求を行う場合は、以下の点に留意して頂く必要があります。アップグレードの前にご確認くださいよう宜しくお願い致します。

X Evolution 2 Legacy ライセンスについて

従来の GXXEv2U2 以前のバージョンの「X Evolution 2」ライセンスは、ProtectionServer のバージョンを 9.4.x に更新することで、Version 表示が「X Evolution 2 Legacy」という区分で識別されます。つまり「X Evolution 2 Legacy」ライセンスは、GXXEv2U0 から GXXEv2U2 までのバージョンに対応した GXXEv 2 用のライセンスであることを意味しています。

このライセンスは ProtectionServer 9.1 (GXXEv2U2 以前に対応したバージョン) から ProtectionServer 9.4.X へバージョンアップする際に、GXXEv2 ライセンスがバージョンアップ前の ProtectionServer 内に存在する場合に表示されます。

Protection Server 9.4.x でのライセンスの表示

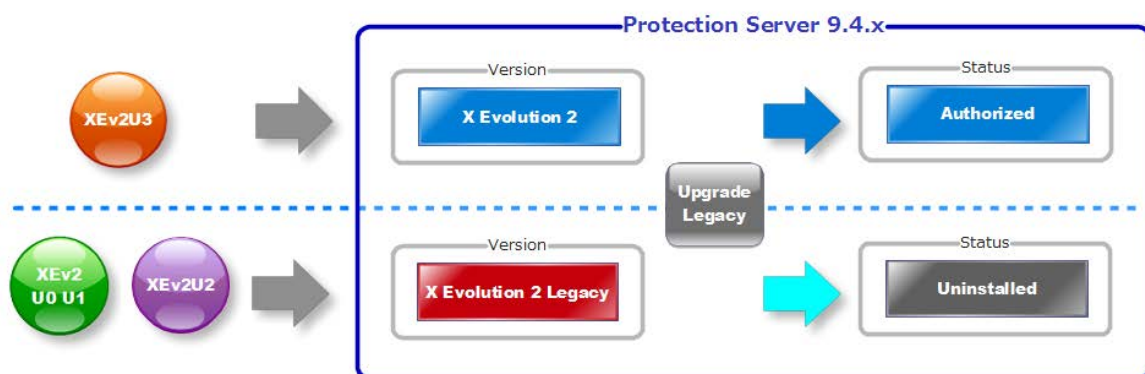


図 1: Protection Server 9.4.x でのライセンスの表示

X Evolution 2 Legacy ライセンスでは、ライセンスを請求および継続請求することができません。
これは Authorization Wizard 上で X Evolution 2 Legacy ライセンスを選択することができないためです。

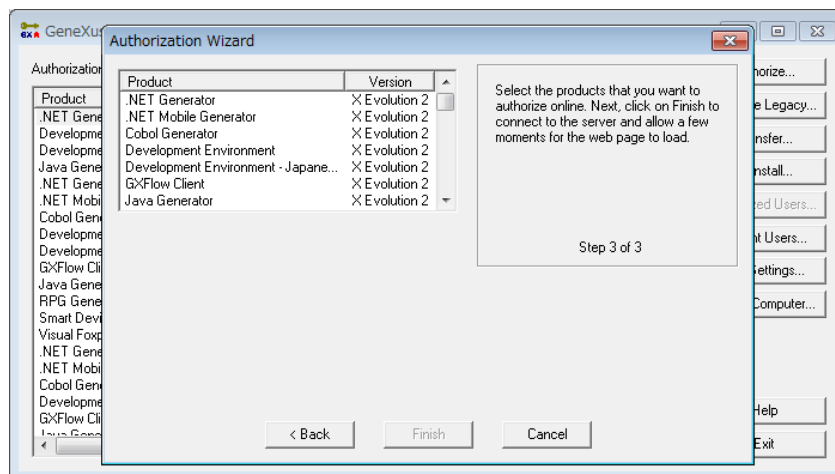


図 2 : Authorization Wizard では「X Evolution 2 Legacy」は表示されない

ただし、ProtectionServer 起動画面の Version に X Evolution 2 Legacy が表示されている状態で、X Evolution 2 Legacy ライセンスを所持している状態であれば、GXxEv2U0 から GXxEv2U2 までのバージョンへライセンスを移動することも、GXxEv2U0 から GXxEv2U2 のライセンスを ProtectionServer に取り込むこともできます。

重要 : X Evolution 2 Legacy ライセンスが 1 つもない状態で ProtectionServer を再起動すると、一覧から X Evolution 2 Legacy は非表示となり、以降表示されなくなります。また、X Evolution 2 Legacy ライセンスでは GXxEv2U3 を動作させることはできません。

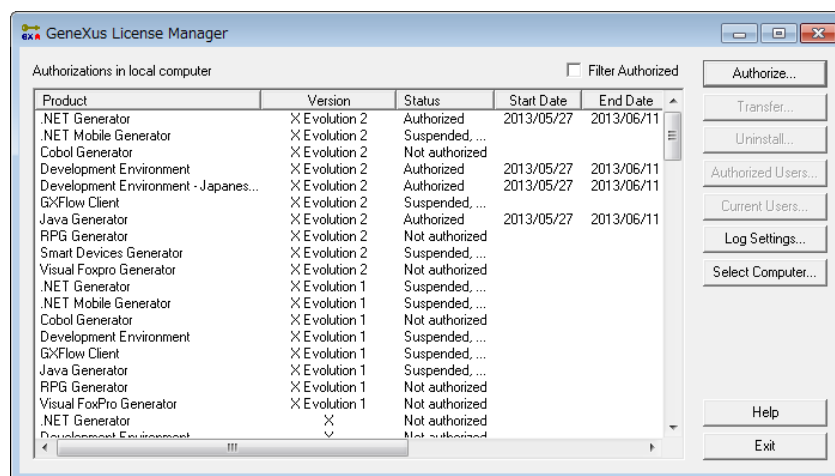


図 3 : 「X Evolution 2 Legacy」が非表示になる

X Evolution 2 ライセンスについて

ProtectionServer9.4.x の「X Evolution 2」ライセンスは GXXEv2U3 で動作します。また、下位互換性により GXXEv2U2 以前のバージョンも動作します。

X Evolution 2 のライセンス移動について

ProtectionServer 9.4. x を使用し請求したライセンスを GXXEv2U0～U2 の Local 環境へ移動することはできません。

これは、前述のとおり、GXXEv2U3 からライセンスキーのメカニズムが変更されることに起因しています。
GXXEv2U0～U2 の Local 環境へライセンスの移動を行うには、ProtectionServer9.4. x を Local 環境へインストールする必要があります。

参考：ProtectionServer 9.4 から GXtest のライセンス請求に対応するようになり、「Product」リストに Gxtest 関連製品が表示されますが、現時点ではこれらの製品は日本では販売しておりませんので、ライセンスの請求はできません。

ProtectionServer 9.4. xでのアップグレードについて

前述のとおり、ProtectionServer のアップグレードに伴い、移行されるライセンス（GXxEv2U2 以前に請求した Ev2 のライセンス）のバージョンは「X Evolution 2 Legacy」として認識されます（「X Evolution 2 Legacy」について詳しくは前述の「[X Evolution 2 Legacy について](#)」を参照してください）。

GXXEv2U3 をご使用になる場合、「X Evolution 2 Legacy」ライセンスをアップグレードする必要があります。このライセンスをアップグレードするための新機能として「Upgrade Legacy...」ボタンが追加されました。ライセンスのアップグレードには、オンラインアップグレードとキーファイルによるアップグレードの2通りの方法があります。

・オンラインアップグレード

オンラインでライセンスをアップグレードするには、次の手順にしたがってください。

1. ProtectionServer フォルダ内の GeneXus License Manager を起動します。
2. 画面左側の「Upgrade Legacy...」ボタンを押します。
3. 次のような「Upgrade Legacy Licenses」ウィンドウが手前に表示されたら、「Action」セクションの「Upgrade Online」ラジオボタンをクリックします。

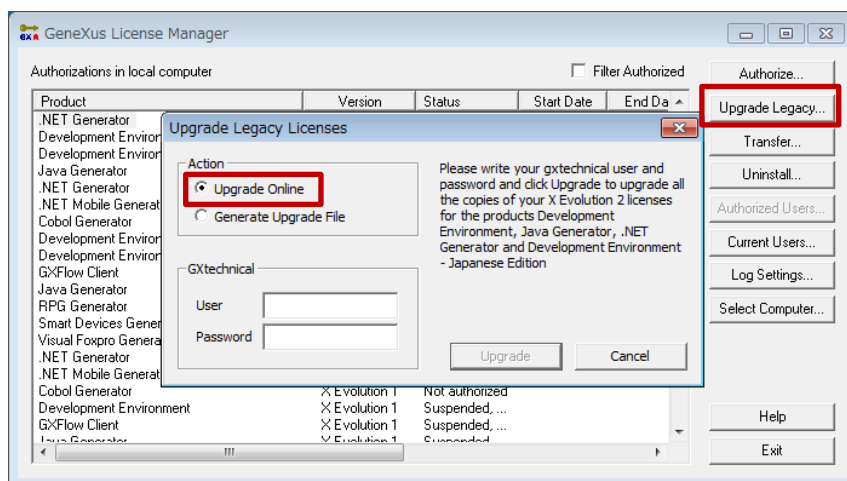


図 4 : Upgrade Online ラジオボタンの選択

- 次に「Gxtechnical」セクションの「User」および「Password」フィールドに問題追跡システムで登録したユーザーId、パスワードを入力します。

参考：無効なユーザーを使用した場合には、下図のようなエラーが発生します。

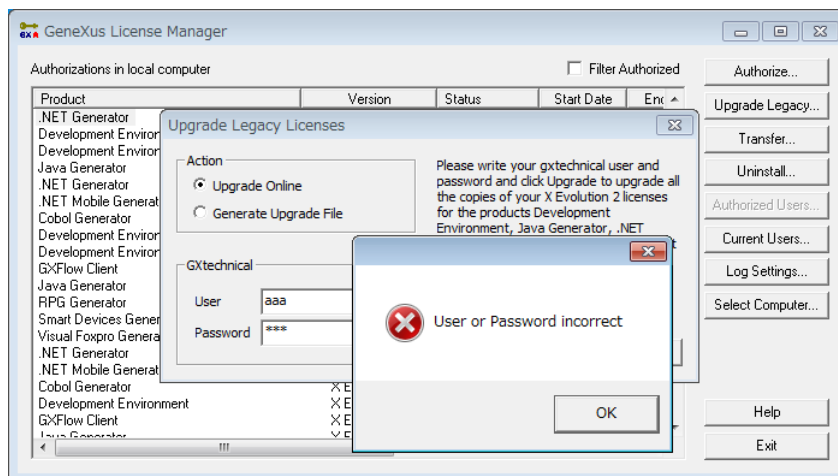


図 5：ユーザーId またはパスワードエラー

- 「Upgrade」ボタンを押します。

数秒でライセンスのアップグレードは完了します。

参考：ライセンスのアップグレードが完了後、X Evolution 2 Legacy ライセンスの「Status」は「Uninstalled」となります。

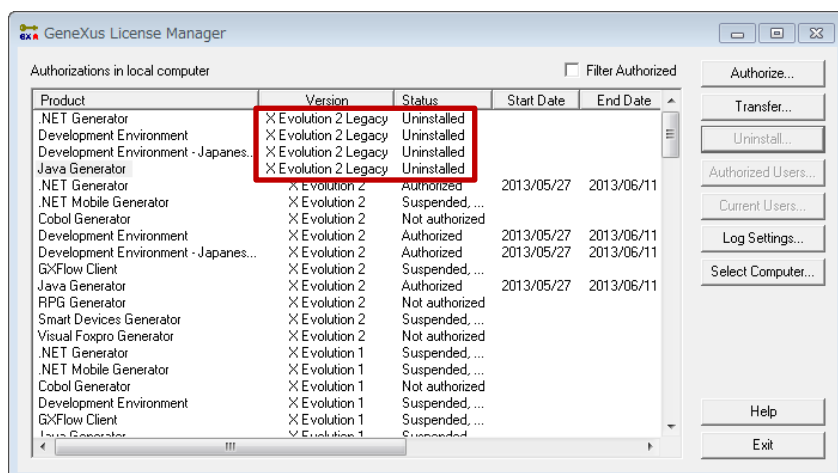


図 6：「X Evolution 2 Legacy」の「Status」が「Uninstalled」として表示される

・キーファイルによるアップグレード

キーファイルでライセンスをアップグレードするには、次の手順にしたがってください。

1. ProtectionServer フォルダ内の GeneXus License Manager を起動します。
2. 画面左側の「Upgrade Legacy...」ボタンを押します。
3. 次のような「Upgrade Legacy Licenses」ウィンドウが手前に表示されたら、「Action」セクションの「Generate Upgrade File」ラジオボタンをクリックします。
4. 「Upgrade file」セクションの「Browse」ボタンをクリックし、Key File の作成先を指定します。

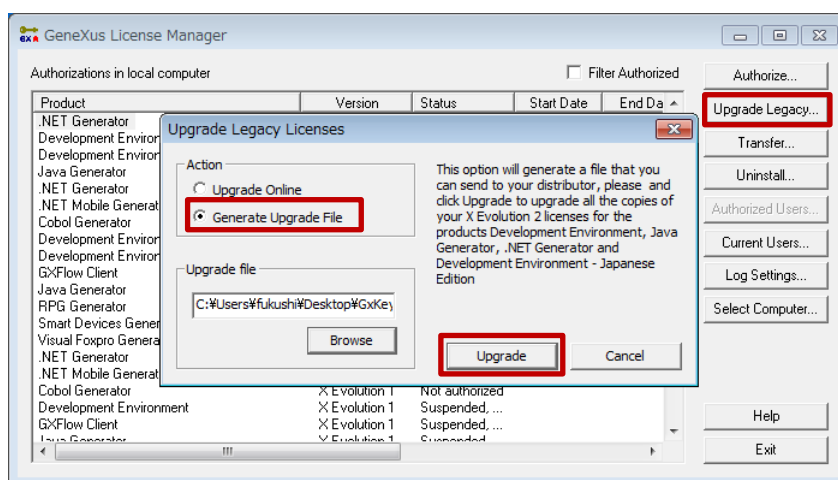


図 7 : 「Generate Upgrade File」ラジオボタンの選択

5. 「Upgrade」ボタンを押します。
6. メールアプリケーションで新規メールを作成し、手順 5 で生成したキーファイル（.gxa ファイル）を keystmaster@genexus.jp に送信します。

注意：販売店から GeneXus を購入されたお客様の場合、「.gxa」ファイルを販売店宛に送信し、販売店からライセンスキーを受領してください。

7. アップグレードされたキーファイルが届いたら、GeneXus License Manager を起動し、「Authorize...」ボタンをクリックします。
8. 次の画面が表示されます。「Action」セクションにある「Enter Licenses」をクリックし、「Next」ボタンを押します。

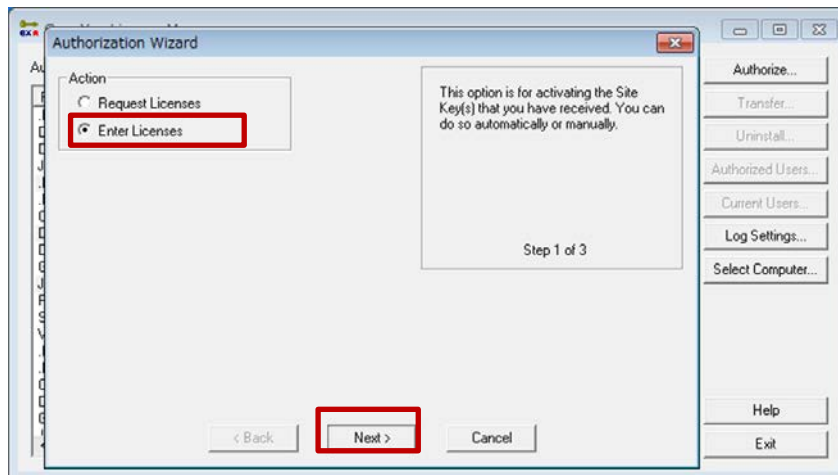


図 8 : 「Enter Licenses」ラジオボタンの選択

9. 次の画面が表示されます。「Method」セクションにある「Authorize from File」をクリックし、「Next」ボタンを押します。

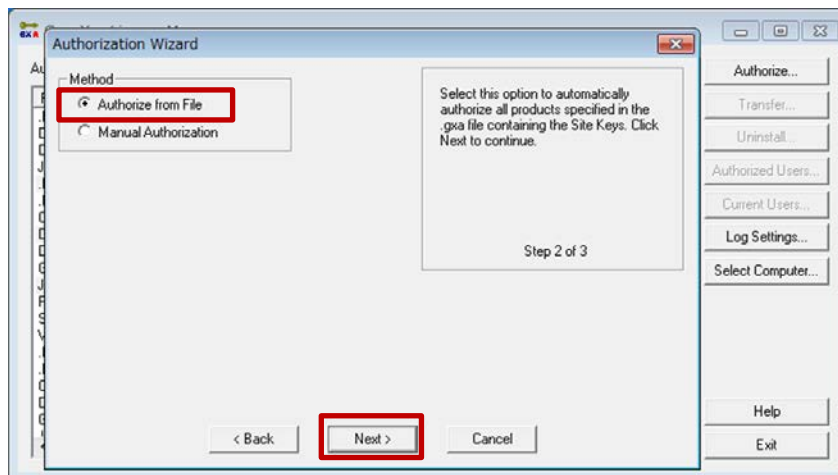


図 9 : 「Authorize from File」ラジオボタンの選択

10. 次の画面が表示されます。「Authorization file」セクションにある「Browse」ボタンを押して、手順 7 のキーファイルを指定し、「Finish」ボタンを押します。

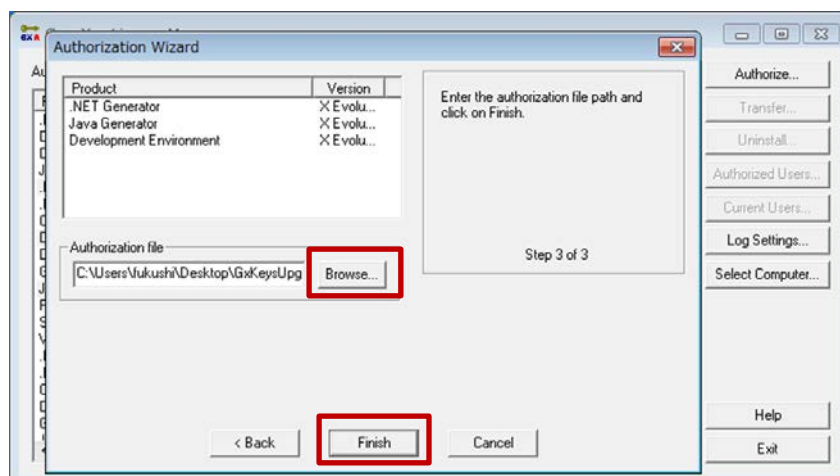


図 10 : 「Authorize from File」ラジオボタンの選択

11. 次のようなオーソライズに成功したことを示す画面が表示されます。「OK」ボタンを押してウィンドウを閉じます。これでライセンスのアップグレードは完了です。

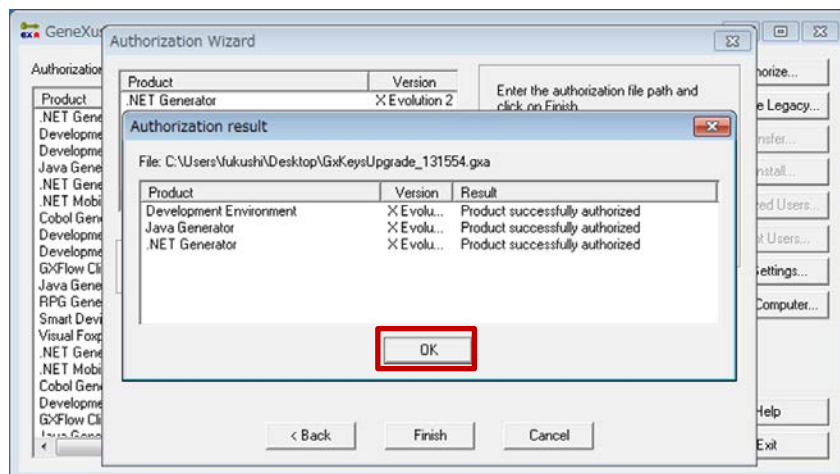


図 11 : 「Authorization result」画面

参考 : 間違った .gxa ファイルを選択すると、「No licenses in File:」(ライセンスファイルがありません)といった内容のエラーメッセージが表示されます。必ず、ライセンスが格納された適切なファイルを選択してください。

重要 : ライセンスのアップグレードが完了すると、下位互換性により、GeneXus X Evolution 2 のライセンスがすべて「X Evolution 2」バージョンに格納されるため、「X Evolution 2 Legacy」ライセンスの「Status」は「Uninstalled」となります。

ProtectionServer 9.4.x のライセンス対応について

ProtectionServer 9.4.x では、新たに請求したライセンスの動作は以下のような形となります。

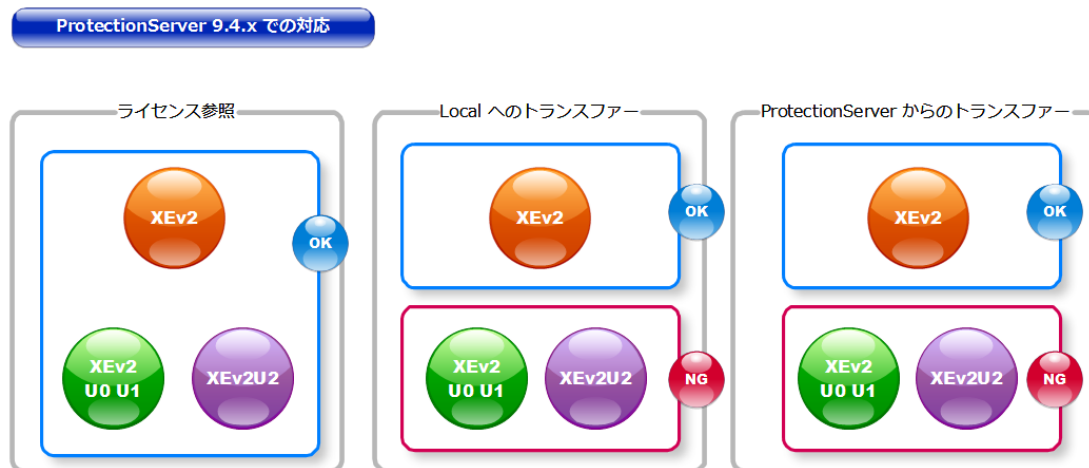


図 12 : Protection Server 9.4.x での対応

・GXxEv2U3 での動作

GeneXus の起動（ライセンスのリモート参照）	○
Local 環境へのライセンス移動	○
Local 環境からのライセンス移動	○

・GXxEv2U2 での動作

GeneXus の起動（ライセンスのリモート参照）	○
Local 環境へのライセンス移動	×
Local 環境からのライセンス移動	×

・GXxEv2U1、U0 での動作

GeneXus の起動（ライセンスのリモート参照）	○
Local 環境へのライセンス移動	×
Local 環境からのライセンス移動	×

アップグレードに関する FAQ

このセクションでは、ProtectionServer 9.4.x のアップグレードに関して、多く寄せられる質問の回答を FAQ 形式で紹介しています。ここに記載されていないご質問や、ご不明な点などございましたら、購入先の販売店または弊社営業部 (info@genexus.jp) までお問い合わせください。

質問 1 : GXxEv2U3 に更新すると、従来の Evolution 2 のライセンス (X Evolution 2 Legacy) は継続請求できないのでしょうか？

回答 1 : はい。GXxEv2U3 に更新すると、「Upgrade Legacy」機能を使って従来のライセンスを下位互換が可能な「X Evolution 2」ライセンスに格納します。このため、アップグレード後の「X Evolution 2 Legacy」ではライセンスの継続請求ができません。逆に、旧バージョン (9.1 以前) の Protection Server で GXxEv2U2 以前のライセンスを管理する場合には、そのままライセンスの継続請求は可能です。

質問 2 : GXxEv1 のライセンスも ProtectionServer 9.4.x に移動すると、「X Evolution 2 Legacy」として認識されるのでしょうか？

回答 2 : いいえ。GXxEv1 のライセンスは、ProtectionServer 9.4.x でも「X Evolution 1」として認識されます。

質問 3 : ローカル環境の GeneXus License Manager の仕組みも Protection Server 9.4.x と同様に GXxEv2U2 以前のライセンスが管理できなくなるのでしょうか？

回答 3 : はい。この場合も同様に GenXus License Manager の「Upgrade Legacy」機能を使って従来のライセンスを下位互換が可能な「X Evolution 2」ライセンスに格納する必要があります。このため、GXxEv2U3 に更新すると、別の GXxEv2U2 以前の環境にライセンスを移行できなくなります。

GeneXus Japan Inc.

Copyright © 2013 GeneXus Japan Inc. All rights reserved.

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。なお、本書に記載されている画面はソフトウェアの更新などにより予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

本書に記載のその他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。GeneXus Japan Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。

ジェネクス・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2 丁目 27 番 3 号 五反田フロント

電話番号 : 03-6303-9381 FAX : 03-6303-9980

<http://www.genexus.jp>